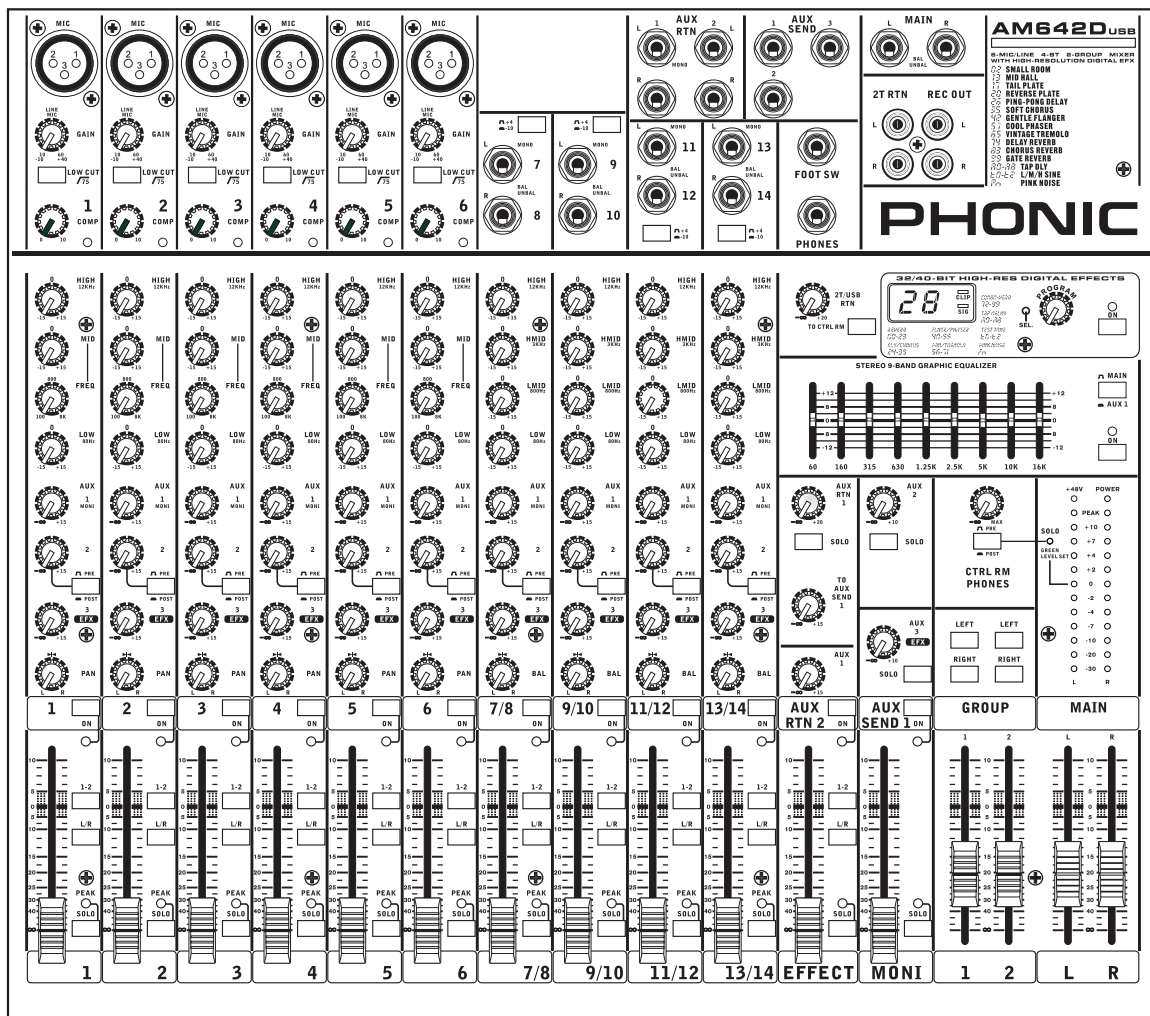


PHONIC

AM 442D USB / AM 642D USB COMPACT MIXERS



AM642D USB

取扱説明書

AM 442D USB /AM 642D USB COMPACT MIXERS

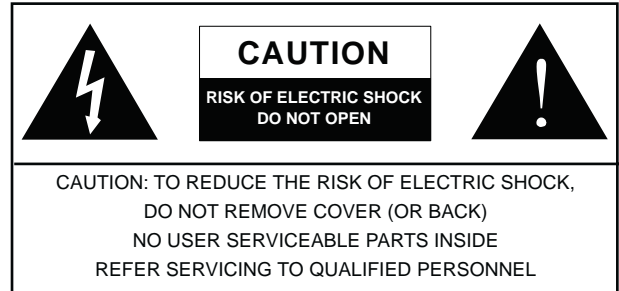
CONTENTS

基本性能	3
PCとの接続	3
動作可能システム	3
機器の接続	4
コントロール/設定	5
デジタルエフェクトエンジン	7
マスターセクション	7
仕様	9
デジタルエフェクト一覧表	11
接続例	12
寸法	14
ダイヤグラム	15

安全上のご注意

当製品を安全かつ正しくお使い頂く為に、「安全上のご注意」及びこの取扱説明書を必ずお読み下さい。
お読み頂いた後は、保証書と一緒に大切に保存して下さい。

1. この取扱説明書に従ってご利用下さい。
2. 温度の高い場所(直射日光が当たる場所や暖房器具の側など)や、湿度の高い場所(水気の近くや雨中などの濡れる場所)でのご使用・保管はお止め下さい。
3. 当製品を改造・分解しないで下さい。
4. 当製品は精密機器です。強い振動や衝撃を与えると内部に異常をきたす恐れがあります。運搬、ご使用の際の振動や落下に十分ご注意下さい。
5. 長時間で使用されない時は、電源の元となる電源コードをコンセントから抜いておいて下さい。
(乾電池をご使用頂く製品は乾電池を取り外して下さい)
6. 100V 50/60Hzの定格電圧でのみご使用下さい。
7. 換気を必要とする機器は通気口を塞がない様にお気をつけ下さい。
8. 機器同士をケーブルで繋ぐ際は、全ての機器を繋ぎ終えた上で、電源を入れて下さい。また、電源を入れる前に機器のボリュームが最小値になっていることを確認して下さい。
9. 電源コード及び接続部には負荷がかからない様ご注意下さい。
10. 修理が必要な場合は、ご購入頂きました販売店様へご連絡を頂き、修理依頼をお願いします。
保証書が無い場合は保証が適応されませんので、大切に保管して下さい。



このマークは、製品の筐体の内部に電圧が流れており、感電する危険があることを示しています。



このマークは、付属の取扱説明書に大切な安全上の注意や操作方法が記載されていることを示しています。

基本性能

AM442D USB

- PCやMacと接続可能なステレオUSBオーディオインターフェース
- ファンタム電源と入力端子付き4マイク・ラインチャンネル
- 4ステレオチャンネル(4-band EQ装備)
- ミッドレンジ3-band EQ装備、各モノラルチャンネルにローカットフィルター装備
- 2 AUXセンド、1 Pre/Post切替えスイッチ搭載
- 100のプログラムとタップディレイ機能を兼ね備えた32/40bitデジタルエフェクト・プロセッサ
- 2 SUBグループ
- エフェクト・モニターレベルコントロール、ステレオAUXリターン端子
- 各チャンネルにソロ機能を搭載
- XLRメイン出力端子
- レベルコントロール機能をもったステレオRCA I/O 2T入力端子
- ラックマウント式キット同梱

AM642D USB

- PCやMacと接続可能なステレオUSBオーディオインターフェース
- ファンタム電源と入力端子付き6マイク・ラインチャンネル
- 4ステレオチャンネル(4-band EQ装備)
- 各モノラルチャンネルにミッドレンジ3-band EQ装備、ローカットフィルター装備
- 3AUXセンド、1 Pre/Post切替えスイッチ搭載
- 100のプログラムとタップディレイ機能を兼ね備えた32/40bitデジタルエフェクト・プロセッサ
- メインミックスとAUX、1Sendに有効なステレオ9グラフィックEQ
- 2 SUBグループ
- エフェクト・モニターレベルコントロール、2ステレオAUXリターン端子
- 各チャンネルにソロ機能を搭載
- XLRメイン出力端子
- ラックマウント式キット同梱

PCとの接続

付属のUSBケーブルにてPCと接続すると、自動で設定が行われ、CDクオリティ(16-bit, サンプリングレート: 44.1)で信号を送信することが可能となります。

USBインターフェースは2T/USBリターンコントロールで調整された信号を、PCから2Tリターンに戻すことが出来ます。

Windows

1. 本製品、PCの電源をオンにします。
2. 付属のUSBケーブルで本製品とPCを接続してください。
3. ドライバーをインストールします。
4. PC画面上で、"CONTROL PANEL(コントロールパネル)"を開き、"Sounds and Device"を選択してください。
5. 続いてAudioタブを開き、"USB AUDIO CODEC"を選択してください。
6. 上記の設定は"Control Panel Audio Menu"で行います。(OSにより、多少の差異があります<XP、VISTA、7>)
7. 本製品をデフォルト状態のオーディオ機器としての使用を望まない場合、DAW、その他オーディオプログラムを開き、プログラム上のみデフォルト状態にする設定を選択してください。
8. クリップ、ポップをさけるために、バッファサイズを64サンプルに設定してください。

Mac

1. 本製品、PCの電源をオンにします。
2. 付属のUSBケーブルで本製品とPCを接続してください。
3. メニューの中から、AUDIO MIDI SETUPを開いてください。
4. "USB AUDIO CODEC"を選択してください。
5. 1から4の操作で、本製品はデフォルト状態になります。
6. もう一つの方法としては、"DAW SOFTWARE"(その他相当のオーディオプログラム)を開き、"USB AUDIO CODEC"を選択してください。
7. クリップ、ポップをさけるために、バッファサイズを64サンプルに設定してください。

動作可能システム

Windows

- Windows™ XP SP2, Vista™ or 7
- Intel™ Pentium™ 4 processor or better
- 512 MB RAM (1 GB recommended)

Macintosh

- Apple™ Mac™ OSX 10.5 or higher
- G4™ processor or better
- 512 MB RAM (1 GB recommended)

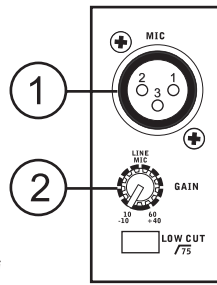
機器の接続

インプット/アウトプット

1. XLR入力端子

バランス/アンバランス対応のXLR入力端子です。
AM442DUSBでは4系統、AM642D USBでは6系統のXLR入力端子が用意されています。

注:コンデンサーマイクを接続する場合は、ファンタム電源を使用してください。ファンタム電源を使用される場合は使われるマイクロフォンの仕様を十分に確認ください。不適切な使用をされた場合に機材が破損する恐れがあります。

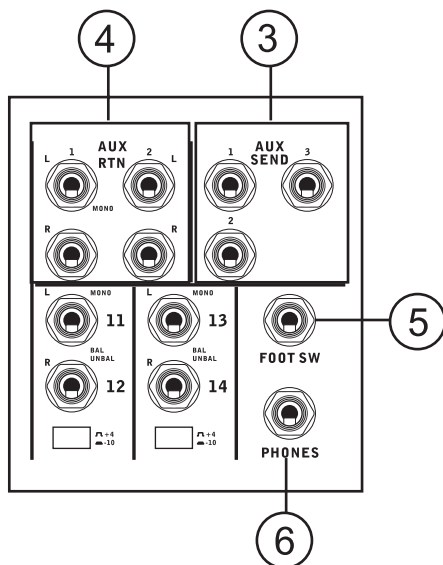


2. ステレオチャンネル

AMシリーズのミキサーには、柔軟性を高めるために複数のステレオチャンネルが用意されています。各ステレオチャンネルに1/4"フォン入力端子が2つ装備されており、電子キーボードやギター、外部のシグナルプロセッサをミキサーに接続出来ます。

3. AUX SEND

外部のデジタルエフェクトプロセッサを接続したり、アンプやスピーカーなど、目的とするセッティングに応じた機器を接続する1/4"フォン端子です。AM442D USBでは2系統、AM642D USBでは3系統のAUX SENDが装備されています。



4. AUX リターン

外部シグナルプロセッサの信号をミキサーに戻す際に使用します。AUX RTN2を使用した場合は、内蔵デジタルエフェクトプロセッサが自動的にバイパスされます。

5. FOOT SWジャック

本機器のデジタルエフェクトプロセッサをリモートで、オン・オフするためのフットスイッチを接続します。(フットスイッチは別売りです)

6. ヘッドフォン出力

ヘッドフォンを接続してミキサー出力をモニターすることが出来ます。

7. RECアウト

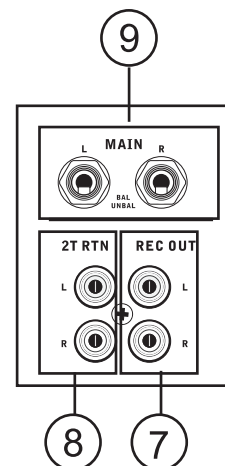
各種録音機器にRCAケーブルを使用して、信号を送ることが出来ます。

8. 2T RTN

サブミキサーや外部エフェクトプロセッサなどを接続するRCA入力端子です。入力された信号は、メインL/Rまたはヘッドフォン端子から出力されます。

9. メイン出力

パワーアンプ、モニター等の外部機器にメイン出力を送信する1/4"フォン出力端子です。



リアパネル

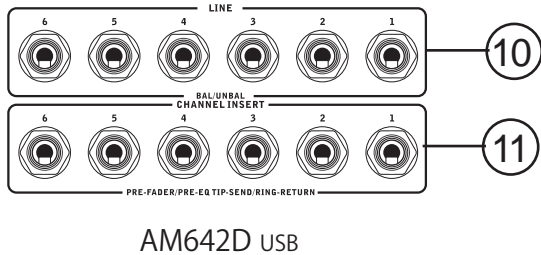
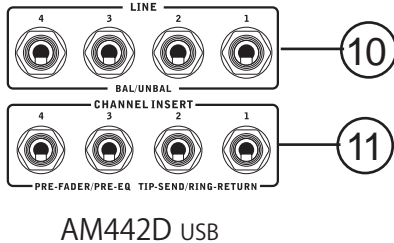
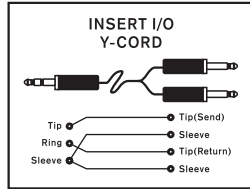
10. ラインインプット

バランス/アンバランス対応の、1/4"TRS/TSフォン入力端子です。シンセサイザーやドラムマシンなどのライン機器を接続します。

11. チャンネルインサート

ダイナミックプロセッサーやイコライザーなどの外部機器を接続する1/4"フォン端子です。

AM442D USBでは1から4まで、AM642D USBでは1から6までのモノラル入力チャンネルが装備されています。外部のプロセッサーにプリフェーダーやプリイコライザーの信号を出力したり、外部のプロセッサーから信号を入力するには、インサクションケーブル(別売り)が必要です。

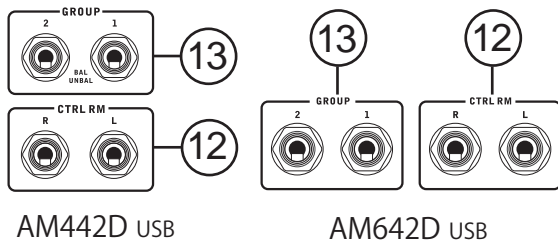


12. CTRL RM出力

CTRL RM/PHONESコントロールでレベル調整された信号を出力する1/4"フォン出力端子です。

13. グループ出力

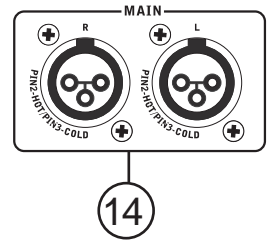
グループ1-2フェーダーで調整された信号レベルを出力する1/4"フォン端子です。



AM642D USB

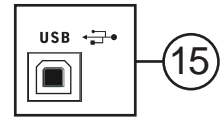
14. メイン出力

パワーアンプ、モニター等の外部機器にメイン出力を送信するXLR出力端子です。



15. USB ポート

USBケーブルを使用して、本機器とPC、Macを接続し信号の送受信を行います。



16. ファンタム電源スイッチ

各マイク入力に+48Vファンタム電源が供給され、これらのマイク入力でコンデンサーマイクが使えるようになります。

注: ファンタム電源はコンデンサーマイクを使うときのみオンにして下さい。ファンタム電源を使用される場合は使われるマイクロフォンの仕様を十分に確認ください。不適切な使用をされた場合に機材が破損する恐れがあります。

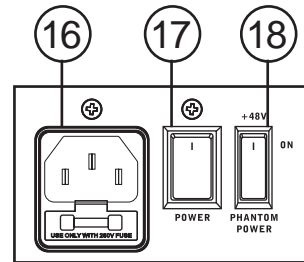
17. 電源スイッチ

本機器の電源のオン、オフを行います。

18. 電源コネクタ

付属の電源ケーブルを接続します。

※本機器に付属する電源ケーブルを必ずお使い下さい。



コントロール/設定

チャンネルコントロール

19. LINE/MIC ゲインコントロール

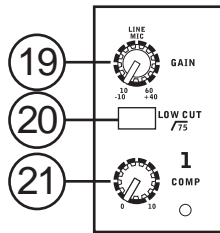
ライン/マイク入力信号の感度を調整します。PEAKインジケータが時々点灯する程度に入力レベルを調整して下さい。

20. ローカットフィルター (75Hz)

75Hz以下の周波数帯を18dB/octの割合でカットすることが出来ます。

21. コンプレッサーコントロール (インジケータ付)

対応するチャンネルにコンプレッサーをかけることができます。入力された信号にコンプレッションがかかる時に、つまみの隣にあるLEDが点灯します。

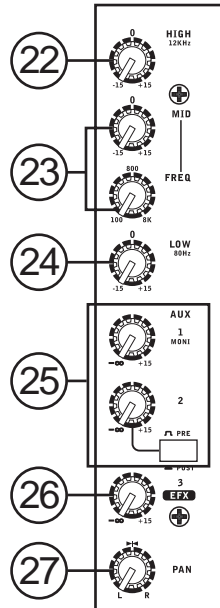


22. HIGHコントロール

高音域 (12kHz) を±15dBの範囲でブースト/カットします。

23. MIDコントロール

中音域を±15dBの範囲でブースト/カットします。フリークレンジは100Hz~8kHzの範囲内で設定を行うことができます。なお、本機器のステレオチャンネルには、HIGH-MID (高中域) およびLOW-MID (低中域) コントロールが装備されています。それぞれ3kHzと800Hzの周波数帯をブースト/カットすることが可能です。



24. LOWコントロール

低音域(80Hz)を±15dBでカット/ブーストすることができます。

25. AUXコントロール、プリ/ポスト ボタン

AUX1ミキシングバスに送られる信号のレベルを調整出来ます。また信号をプリフェーダー/ポストフェーダー間でどちらを送るかを選択出来るスイッチが用意されています。(AM642D USBの場合、AUX2にプリ/ポストボタンが用意されています)

26. EFXコントロール

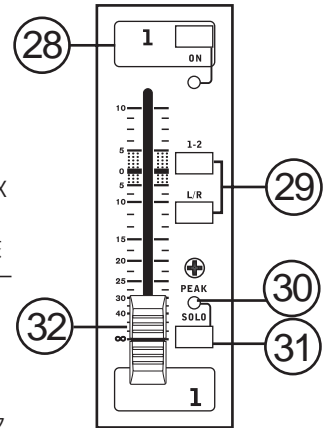
EFX SEND出力 (AM442D USBではAUX2、AM642D USBではAUX3) および内蔵のデジタルエフェクトプロセッサに送られる信号レベルを調整出来ます。

27. PAN/BALコントロール

信号の定位をコントロールすることができます。モノチャンネルの場合はPANコントロールで、左右のメインミックスのレベルを調整することができます。ステレオチャンネルの場合はBALコントロールで左右の信号のバランスを調整します。

28. ONボタンとインジケータ

使用したいチャンネルをONにすると対応するインジケータが点灯し、メイン L/R ミックス、GROUP1-2、AUX/EFXバスに信号を送ります。またONボタンがオンのときは、該当チャンネルのインジケータが点灯します。



29. 1-2 と L-R ボタン

1-2ボタンを押すと、チャンネルの信号はGROUP1-2ミックスに出力されます。またL/Rボタンを押すと、チャンネルの信号はメイン L/Rミックスに出力されます。

30. ピークインジケータ

チャンネルがピーク(6dB)になった際に点灯します。このインジケータが適度な感覚で点灯するようにチャンネルレベルを設定するのが最良です。

31. ソロボタン

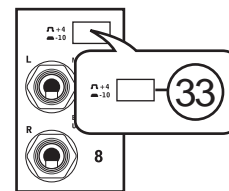
このボタンを押すと、該当チャンネルの信号がCTRLRM/PHONESコントロールに送られます。

32. レベルフェーダー

各チャンネルの音量を調整します。

33. +4/-10 ボタン

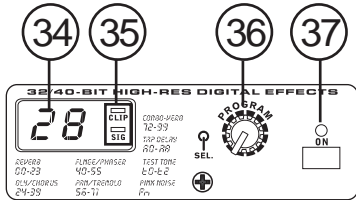
該当するチャンネルの入力感度を+4dBu/-10dBV間で切り替えることができます。これにより、ミキサーの信号レベルを外部機器の信号レベルに合わせる事ができます。



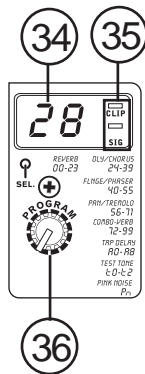
デジタルエフェクトエンジン

34. デジタルエフェクトディスプレイ

現在使用しているエフェクトプログラムナンバーが表示されます。PROGRAMつまみを回すことでプログラムナンバーの切り替えが可能です。数秒以内に新しいプログラム番号が選択されない場合は元のプログラム番号に戻ります。



AM642D USB



AM442D USB

35. SIG/CLIPインジケータ

SIGインジケータ点灯：

エフェクトがかかっていることを示します。

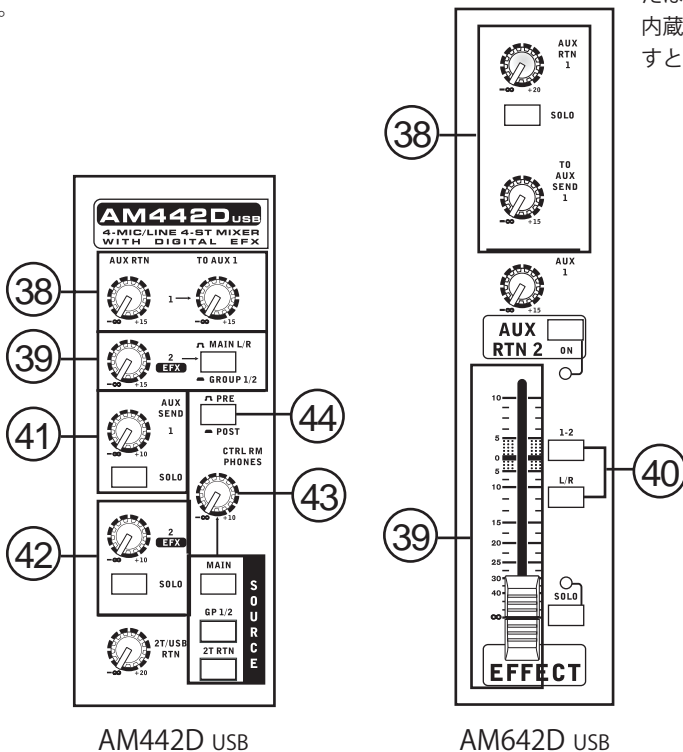
CLIPインジケータ点灯：

大幅にクリップしていることを示します。

※CLIPインジケータが頻繁に点滅する場合、信号レベルを調節して下さい。

36. プログラムコントロール

コントロールつまみを回すことにより、エフェクトのプログラムを変更することが可能です。新しいプログラムに変更すると、セレクトランプが点滅するので、コントロールつまみを押すことで変更が完了します。LEDが点滅した状態で3秒ほど放置すると、変更前のプログラムナンバーに戻ります。タップディレイを選択した場合、コントロールつまみを1回押すと、ディレイタイムを選択することが出来、数回押して過去2回のディレイタイムを記憶します。設定したタップディレイテンポは電源OFF後も記憶されます。



AM442D USB

AM642D USB

37. エフェクトONボタン (AM642D USBのみ)

デジタルエフェクトプロセッサをオン・オフします。

プロセッサをオンにすると、ボタンの上にあるLEDが点灯します。

マスターセクション

38. AUX リターンコントロール

AUX RTNステレオ端子に入力された信号レベルを調整出来ます。

TO AUX 1コントロールは、AUX RTN入力からAUX1ミキシングバスに送られる信号レベルを調整する際に使用します。

39. EFX リターン (AUX RTN2) コントロール

AUX RTN 2ステレオ端子に入力された信号レベルを調整します。

AUX RTN 2端子に機器が何も接続されていない場合は、内蔵デジタルエフェクトの出力レベルの調整の際に使用します。

AM642D USBの場合、60mmフェーダーにて信号レベルを調整します。また、SOLOボタンおよびインジケータ付きONボタンも付属しています。SOLOボタンを押すと、EFX SEND信号がCTRL RM/PHONESミキシングバスに送られます。

40. MAIN L/R、GROUP 1-2ボタン

EFX RTN信号の出力先をMAIN L/RとGROUP 1-2間で切り替える際に使用します。

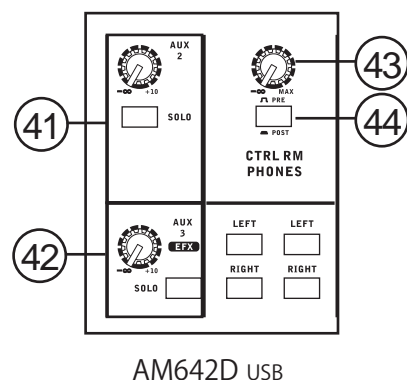
41. AUX SENDマスターコントロール

対応するAUX出力に送られる信号レベルを調整することが出来ます。

また、SOLOボタンを押すと、AUX SEND信号がCTRL RM/PHONESミキシングバスに送られます。

42. EFX SENDマスターコントロール

EFXミキシングバスへ送る信号レベルを調整します。EFXミキシングバスへ送られた信号は、AUX SEND 2出力 (AM442D USBの場合) または AUX SEND 3出力 (AM642D USBの場合) に送られると同時に、内蔵デジタルエフェクターにも送られます。また、SOLOボタンを押すと、信号がCTRL RM/PHONESミキシングバスに送られます。



AM642D USB

43. CTRL RM/PHONESコントロール

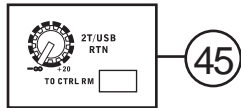
PHONESおよびCTRL RM出力の信号レベルを調整します。

44. PRE/POSTボタン

CTRL RM/PHONES出力の信号を、ポスト/プリフェーダー信号に変換することができます。

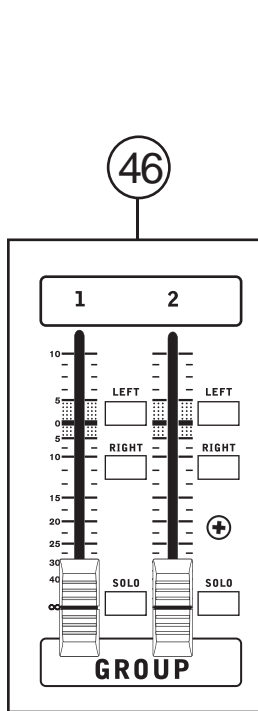
45. 2T / USB リターンコントロール

2T RTN入力から MAIN L/Rミキシングバスに送られる信号レベルを調整します。AM642D USBのみTO CTRL RM ボタンを押すと、2T RTN入力信号は CTRLRM/PHONESミキシングバスにも送られます。

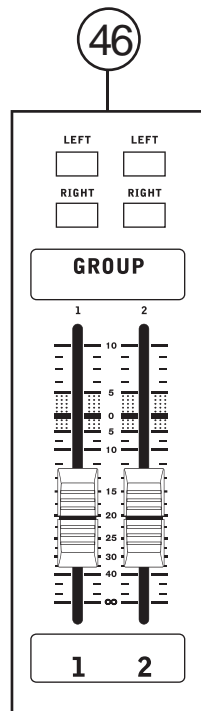


46. GROUPフェーダー

GROUP 1-2出力に送られる信号レベルを調整します。GROUP フェーダーにはLEFTボタンとRIGHTボタンが装備されており、GROUP 1-2信号をMAIN L/Rミキシングバスに送ることができます。AM442D USBでは、各GROUPフェーダーにSOLOボタンも装備されています。



AM442D USB



AM642D USB

47. MAIN L/R フェーダー

MAIN L/Rに送られるオーディオ信号レベルを設定することができます。

48. +48V インジケータ

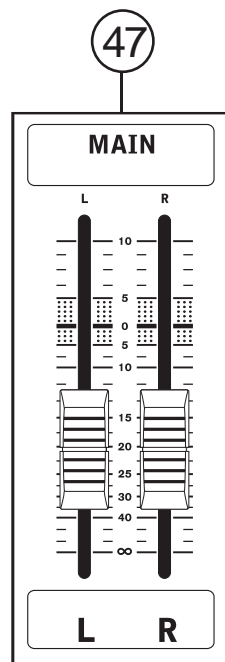
ファンタム電源がオンのとき点灯します。

49. POWER インジケータ

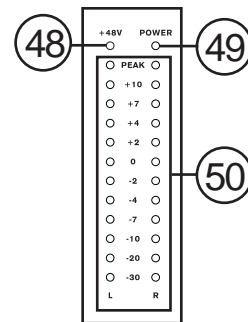
本機器の電源がオンのとき点灯します。

50. レベルメータ

MAIN L/Rの出力レベルを確認することができます。出力レベルが約+4dBu (バランス出力の場合) のとき、0dBのインジケータが点灯します。また、出力信号がクリップされる直前にPEAKインジケータが点灯します。最適な音質を保つ為に、レベルメータが0dB付近を示すように各レベルを調整して下さい。レベルメータの隣にあるSOLOインジケータが点灯している状態は、いずれかのSOLOボタンが押されていることを意味しています。このとき、SOLOインジケータにはSOLO信号の状態が示され、チャンネル設定をするのに役立ちます。SOLOインジケータが緑色に点灯しているときは、SOLO信号がプリフェーダー信号であることを示しています。また、SOLOインジケータが赤色に点灯しているときは、SOLO信号がポストフェーダー信号であることを示しています。SOLOボタンがいずれも押されていない場合は、レベルメータには2T RTN信号の状態が表示されます。



AM642D USB



仕様

	AM442D USB	AM642D USB
入力		
チャンネル数	8	10
バランスモノラルマイク/ラインチャンネル	5	6
バランスマイク/ステレオラインチャンネル	-	2
バランスステレオチャンネル	3	2
AUX リターン	3 stereo	2 stereo
2T 入力	Mini stereo and stereo RCA	Mini stereo and stereo RCA
出力		
メインL/Rステレオ	2 x 1/4" TRS, Bal. & 2 x XLR	2 x 1/4" TRS, Bal. & 2 x XLR
グループ	2	2
Rec アウト	Mini stereo and stereo RCA	Mini stereo and stereo RCA
CTRL RM L/R	2 x 1/4" TS	2 x 1/4" TS
ヘッドフォン出力	1	1
チャンネルストリップ	8	10
EFX センド	2	3
パン/バランス コントロール	Yes	Yes
ボリューム調整	60mm fader	60mm fader
チャンネルインサート	5	6
マスターセクション		
ヘッドフォン 出力 調整	Yes	Yes
メイン L/R レベルコントロール	60 mm フェーダー	60 mm フェーダー
レベルメーター	13-segment	13-segment
ファンタム電源	+48V	+48V
周波数応答 (マイク入力・出力間)		
20Hz ~ 60KHz	+0/-1 dB	+0/-1 dB
20Hz ~ 100KHz	+0/-3 dB	+0/-3 dB
クロストーク(1KHz @ 0dBu, 20Hz to 20KHz 帯域幅, チャンネル入力・メインL/R出力間)		
Channel fader down, other channels at unity	<-90 dB	<-90 dB
ノイズ (20Hz~20KHz; メイン出力で測定, チャンネル 1-4 ゲイン、EQ フラット、全チャンネルメイン ミックス、チャンネル1/3左端、チャンネル2/4右端、リファレンスレベル+6dBu)		
マスター @ unity, channel fader down	-86.5 dBu	-86.5 dBu
マスター @ unity, channel fader @ unity	-84 dBu	-84 dBu
S/N 比, リファレンスレベル +4dBu	>90 dB	>90 dB
マイクプリアンプ E.I.N. (終端150Ω、ゲイン最大)	<-129.5 dBm	<-129.5 dBm
THD (全出力 1KHz @ +14dBu, 20Hz to 20KHz, チャンネル入力)	<0.005%	<0.005%
CMRR (1 KHz @ -60dBu,ゲイン最大)	80dB	80dB
最大レベル		
マイクプリアンプ入力	+10dBu	+10dBu
他の入力	+22dBu	+22dBu
バランス出力	+28dBu	+28dBu
インピーダンス		
マイクプリアンプ入力	2 K ohms	2 K ohms
その他の入力 (インサートを除く)	10 K ohms	10 K ohms
RCA 2T出力	1.1 K ohms	1.1 K ohms

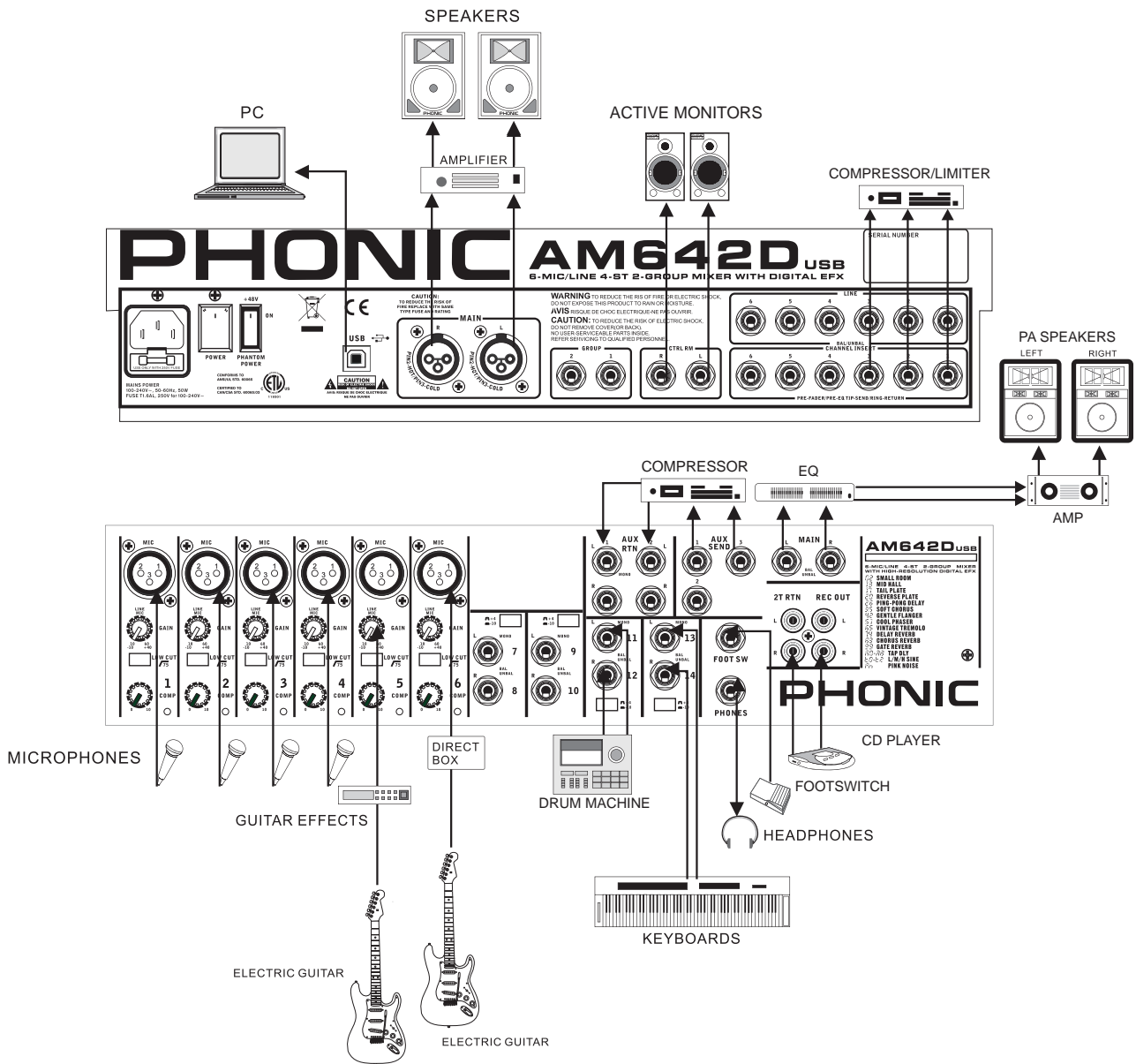
イコライザー	3-band, +/-15dB	3-band, +/-15dB
Low EQ	80Hz	80Hz
Mid EQ	100-8k Hz, sweepable	100-8k Hz, sweepable
L-Mid EQ	800 Hz	800 Hz
H-Mid EQ	3 kHz	3 kHz
Hi EQ	12 kHz	12 kHz
ローカットフィルター	75 Hz (-18 dB/oct)	75 Hz (-18 dB/oct)
USB	Stereo In/Out	Stereo In/Out
コネクタタイプ	USB Type B	USB Type B
ビットレート	16-bit	16-bit
サンプリングレート	48 kHz	48 kHz
デジタルエフェクト	100 エフェクト、タップディレイ テストトーン	100 エフェクト、タップディレイ テストトーン
フットスイッチ	EFX on/off	EFX on/off
重量	4.2 kg	4.8 kg
サイズ (WxHxD)	300 x 104.5 x 346mm	407 x 103.5 x 357mm

デジタルエフェクト一覧表

NO	PARAMETER SETTING	PROGRAM NAME	
	ROOM	REV-TIME	EARLY LEVEL
00	COMPACT ROOM 1	0.05	100
01	COMPACT ROOM 2	0.4	0
02	SMALL ROOM 1	0.45	100
03	SMALL ROOM 2	0.6	90
04	MID ROOM 1	0.9	100
05	MID ROOM 2	1	50
06	BIG ROOM 1	1.2	100
07	TUNNEL	3.85	100
HALL	REV-TIME	EARLY LEVEL	
08	JAZZ CLUB	0.9	90
09	SMALL HALL 1	1.5	72
10	SMALL HALL 2	1.75	85
11	SPRING HALL	1.9	98
12	MID HALL 1	2.3	100
13	MID HALL 2	2.45	80
14	RECITAL HALL	2.7	96
15	BIG HALL 2	3.3	88
PLATE	REV-TIME	HPF	
16	SMALL PLATE	0.9	0
17	TAIL PLATE	1.2	20
18	MID PLATE 1	1.3	0
19	MID PLATE 2	2.2	0
20	REVERSE PLATE	2.25	42
21	LONG PLATE 1	2.6	80
22	LONG PLATE 2	3	625
23	LONG PLATE 3	4.2	0
DELAY (STEREO)	DELAY AVERG.	R-BEVEL	
24	SHORT DELAY 1	0.07	60
25	SHORT DELAY 2	0.14	60
26	PING PONG DELAY	0.11	55
27	MID DELAY 1	0.15	55
28	MID DELAY 2	0.3	60
29	SHORT DELAY 1(MONO)	0.06	100
30	MID DELAY 1 (MONO)	0.13	100
31	LONG DELAY 1(MONO)	0.18	100
CHORUS	LFO	DEPTH	
32	SOFT CHORUS	0.2	56
33	SOFT CHORUS 2	0.5	70
34	SOFT CHORUS 3	0.8	75
35	WARM CHORUS	1.8	85
36	WARM CHORUS 1	3.2	80
37	WARM CHORUS 2	5.2	45
38	WARM CHORUS 3	7.8	52
39	HEAVY CHORUS	9.6	48
FLANGER	LFO	DEPTH	
40	CLASSIC FLANGER 1	0.1	44
41	CLASSIC FLANGER 2	0.3	63
42	GENTLE FLANGER	0.6	45
43	WARM FLANGER	1.6	60
44	MODERN FLANGER 1	2	85
45	MODERN FLANGER 2	2.8	80
46	DEEP FALANGER 1	4.6	75
47	DEEP FALANGER 2	10	60
PHASER	LFO	DEPTH	
48	CLASSIC PHASER 1	0.1	3.6
49	CLASSIC PHASER 2	0.4	2.6
50	COOL PHASER	1.4	0.7
51	WARM PHASER	3.2	0.3
52	HEAVY PHASER 1	5	1.2
53	HEAVY PHASER 2	6	2.8
54	WILD PHASER 1	7.4	0.8
55	WILD PHASER 2	9.6	4.8

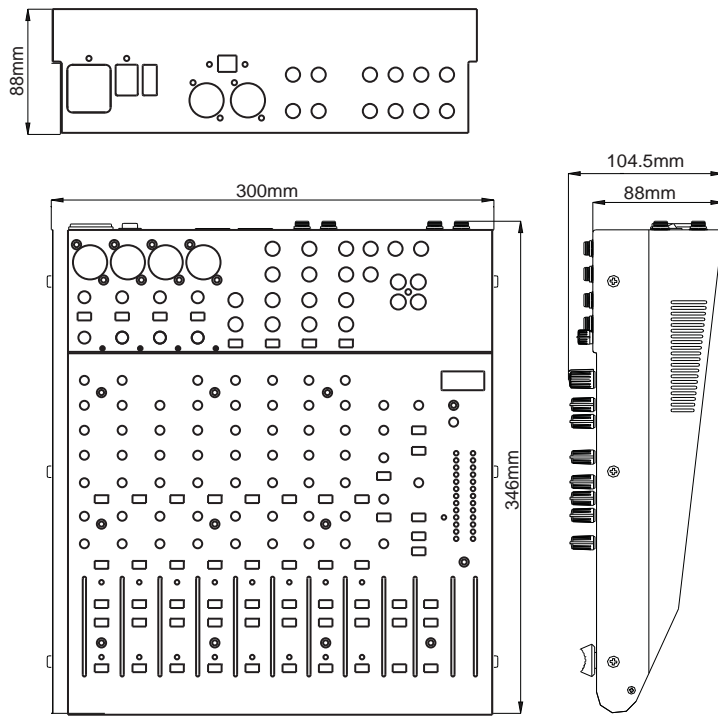
NO	PARAMETER SETTING	PROGRAM NAME	
	PAN	SPEED	TYPE
56	SLOW PAN	0.1	R-->L
57	SLOW PAN 1	0.1	R<-->L
58	SLOW PAN 2	0.4	R-->L
59	MID SHIFT	0.8	R<-->L
60	MID SHIFT 1	1.2	L-->R
61	MID SHIFT 2	1.8	L-->R
62	MID SHIFT 3	1.8	R-->L
63	FAST MOVE	3.4	R<-->L
TREMOLO	SPEED	MODE-TYPE	
64	LAZY TREMOLO	0.8	TRG
65	VINTAGE TREMOLO	1.5	TRG
66	WARM TREMOLO	2.8	TRG
67	WARM TREMOLO 1	4.6	TRG
68	HOT TREMOLO	6.8	TRG
69	HOT TREMOLO 1	9.6	TRG
70	CRAZY TREMOLO 1	15	TRG
71	CRAZY TREMOLO 2	20	TRG
DELAY+REV	REV	DELAY	
72	DELAY+REV 1	1	1
73	DELAY+REV 2	2	2
74	DELAY+REV 3	3	3
75	DELAY+REV 4	4	4
76	DELAY+REV 5	5	5
77	DELAY+REV 6	6	6
78	DELAY+REV 7	7	7
79	DELAY+REV 8	8	8
CHORUS+REV	REV	CHORUS	
80	CHORUS+REV 1	1	1
81	CHORUS+REV 2	2	2
82	CHORUS+REV 3	3	3
83	CHORUS+REV 4	4	4
84	CHORUS+REV 5	5	5
85	CHORUS+REV 6	6	6
86	CHORUS+REV 7	7	7
87	CHORUS+REV 8	8	8
FLANGER+REV	REV	FLANGER	
88	FLANGER+REV 1	1	1
89	FLANGER+REV 2	2	2
90	FLANGER+REV 3	3	3
91	FLANGER+REV 4	4	4
92	FLANGER+REV 5	5	5
93	FLANGER+REV 6	6	6
94	FLANGER+REV 7	7	7
95	FLANGER+REV 8	8	8
GATED-REV	RELEASE	REV	
96	GATED-REV-1 9	0.02	TAIL PLATE
97	GATED-REV-2 10	0.2	TAIL PLATE
98	GATED-REV-1 9	0.02	REVERSE PLATE
99	GATED-REV-2 10	0.5	REVERSE PLATE
TAP DELAY	FB LEVEL	RANGE	
A0	TAP DELAY	0	100mS - 2.7S
A1	TAP DELAY	10	100mS - 2.7S
A2	TAP DELAY	20	100mS - 2.7S
A3	TAP DELAY	30	100mS - 2.7S
A4	TAP DELAY	40	100mS - 2.7S
A5	TAP DELAY	50	100mS - 2.7S
A6	TAP DELAY	60	100mS - 2.7S
A7	TAP DELAY	70	100mS - 2.7S
A8	TAP DELAY	80	100mS - 2.7S
TEST TONE	FREQUENCY	SHAPE	
T0	LOW FREQUENCY	100Hz	SINEWAVE
T1	MID FREQUENCY	1kHz	SINEWAVE
T2	HIGH FREQUENCY	10kHz	SINEWAVE
PN	PINK NOISE	20Hz-20kHz	

接続例

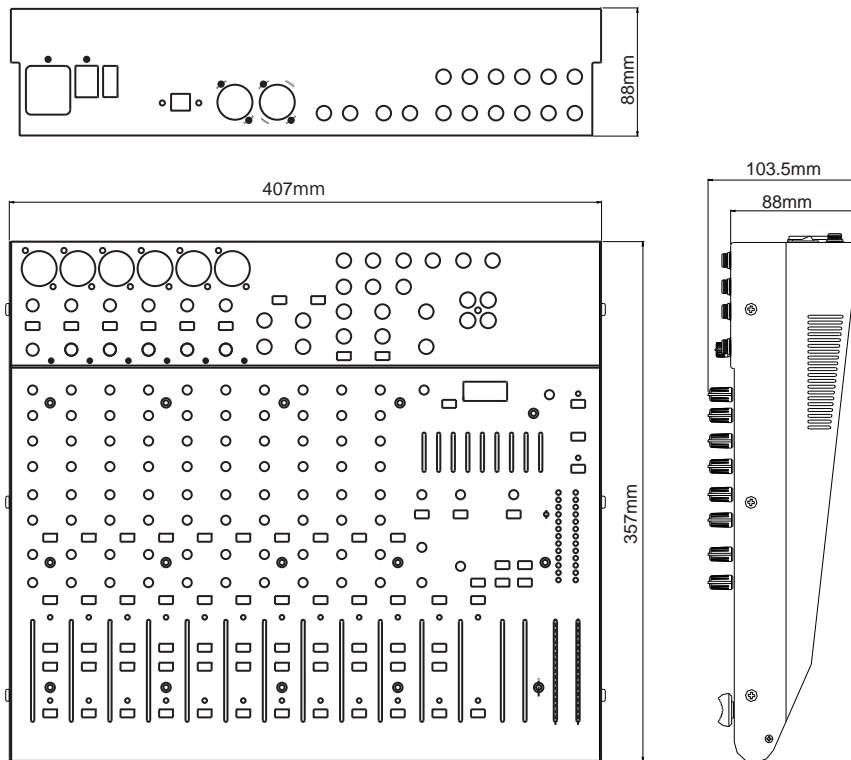


寸法

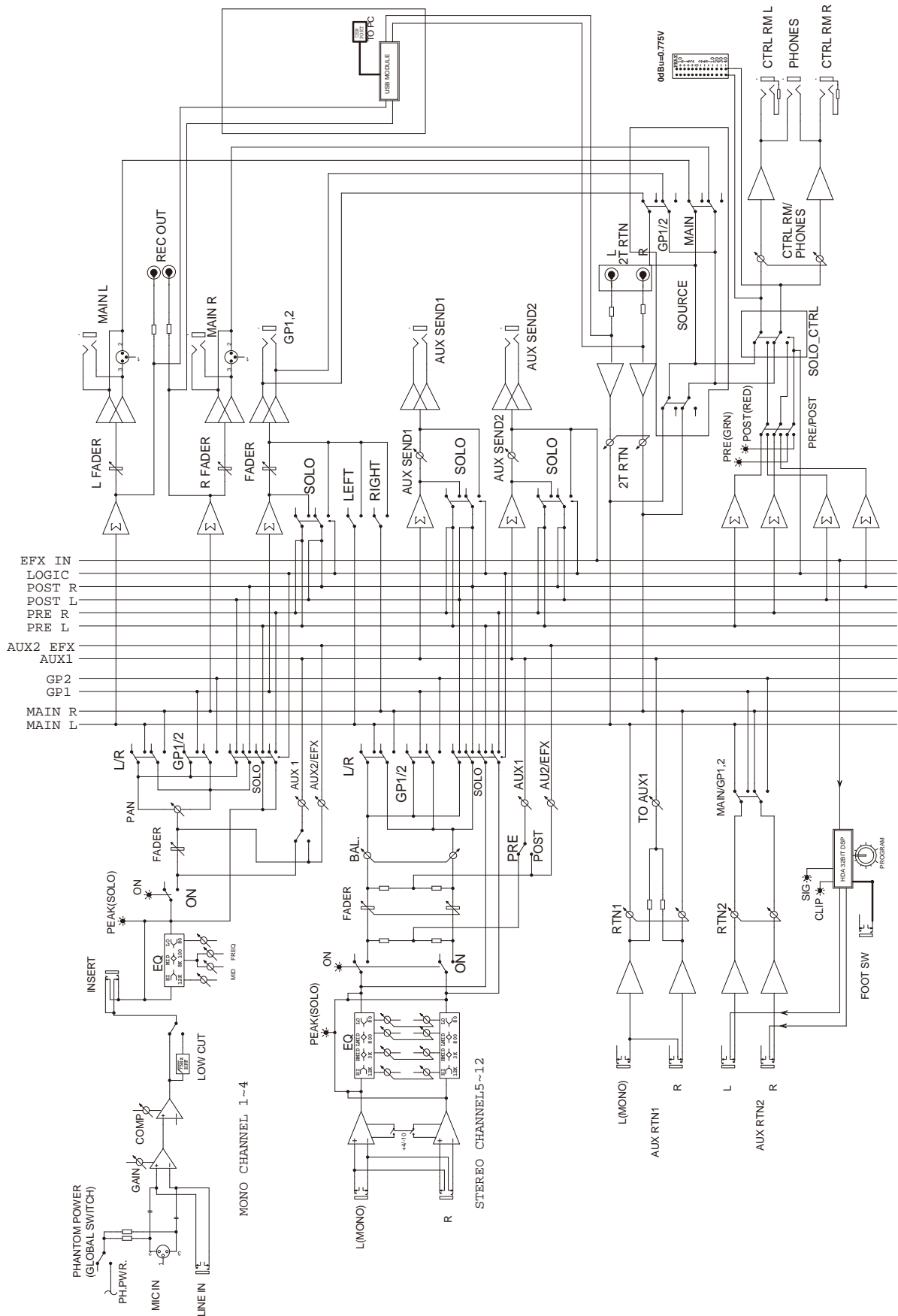
AM442D USB



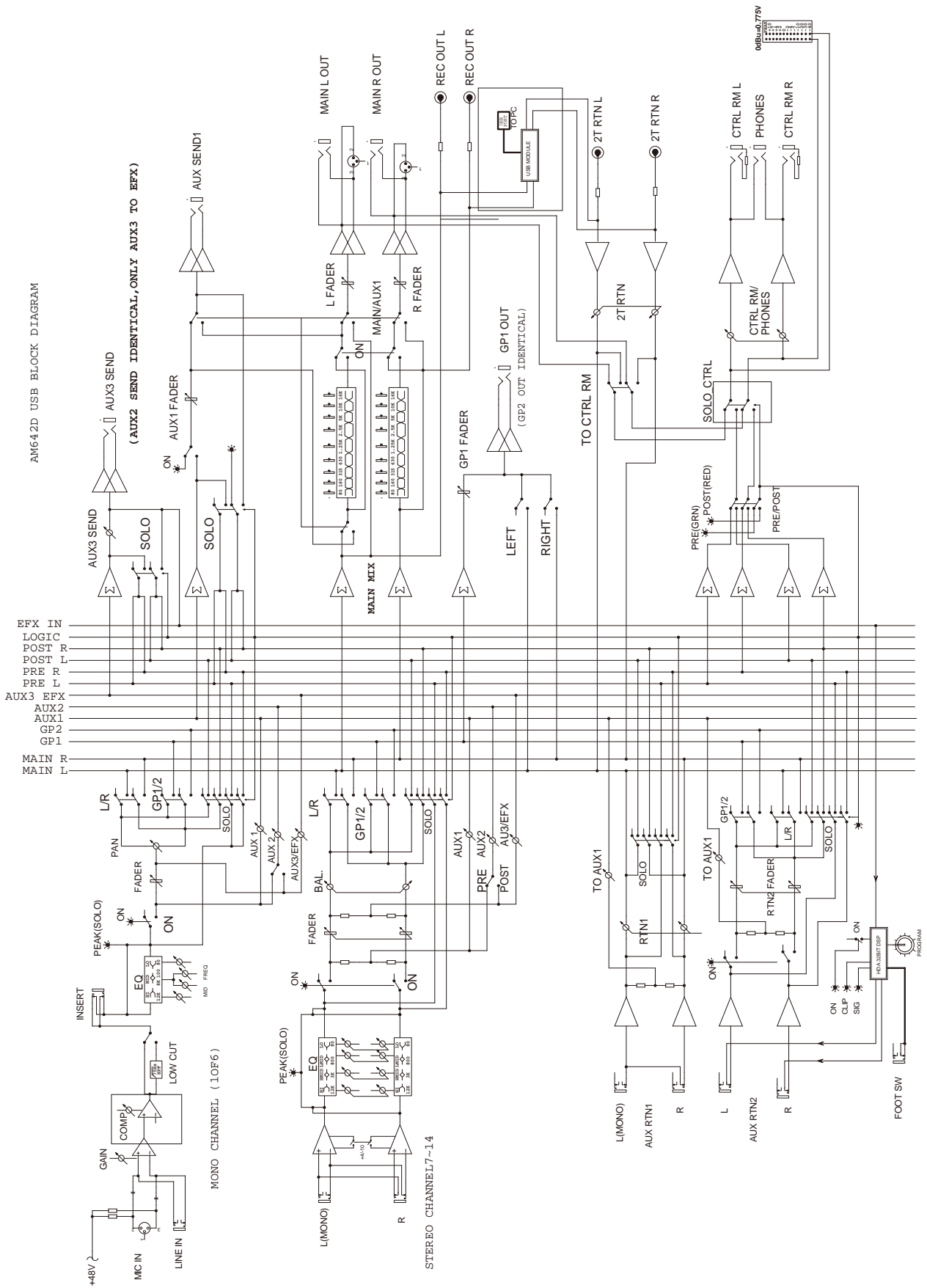
AM642D USB



ダイアグラム AM442D USB



AM642D USB



PHONIC
WWW.PHONIC.COM



PHONIC 正規輸入代理店
株式会社 キョーリツコーポレーション
www.kcmusic.jp/